

# 研修医新聞

平成二十七年 九月三十日 第五十九号

(某日、雨降りしきる

モスバーガーにて……)

水谷「一ヶ月間おつかれさまでしたー」

久世「お疲れちゃんでした！」

水「終わってしまうとあつという間だったね……」

久「そうだね。水谷くんは来た初日の午後から転院搬送でびっくりしたんじゃない？(笑)」

水「いきなり!?みたいなね(笑)緊張で伊勢までの二時間がえらく長く感じたよ」

久「結局何回ぐらい転院搬送に同乗したの?」

水「六回くらいかな」

久「えー!?自分は結局陸路での転院搬送はなかったなあ……」

(注…この会話後に二回)」

水「今いる四日市の病院では欠ける科というのはあまりなく

て、どっちかって言うと搬送を受ける側だから、今回搬送に乗ってきたのはいい経験だったなあ」

久「なるほど。搬送する側は、患者さんに対してここでできることとできないことをきちん」と

判断して、適切なタイミングで搬送をお願い

しなくちゃいけないから難

しいってことがわかったよ」

水「患者さんの状態、重症度をきちん」と

判断するって

いうのは今後

どの病院でも

救急、病棟管理で役立つ能力だよ」

久「病棟管理でも驚きの連続で……」

水「というと?」

久「まず一人の先生方が持つ担当患者さんの多

さかなあ」

水「確かに。そして患者さん

ちが驚くほど高齢だっということだよ」

久「うん。ここに来るまでは九十歳超えた患者さんを担当

したことがなかったよ」

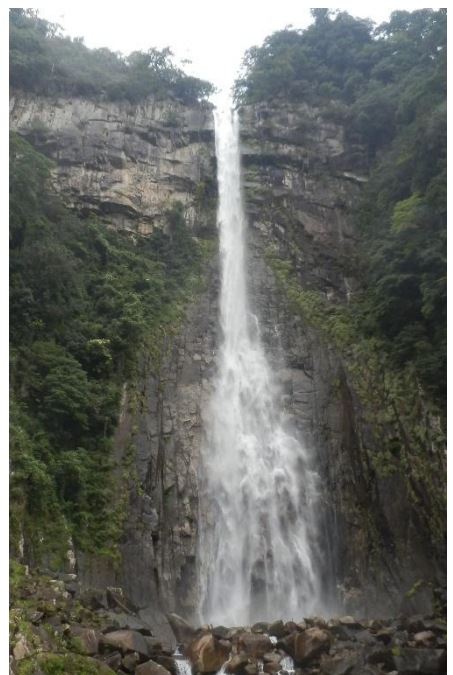
水「マジか(汗)そこまで高齢になつてくる

と、医学的に正しい治療も

もちろん重要

なんだけど、

家族や周りの環境とかの社会的なことも



考えて医療を提供しなくちゃいけないね」

久「体力的なことを考えても七十歳の人と九十五歳の人に常に

同じ強度の治療がふさわしいかどうかは、考慮の余地があるってことだよ」

水「久世くんは小児科の開業医の先生のところとか外来に行つ

てたけど、子供の人数とかはどう思った?」

久「予想していたほどは少ないんじゃないかかっていうのが

正直な感想かな。」

水「町中でもけっこう高校生と

見えるもんね」



だ足りてないなあと感じたよ。むろん必要とされているのは小児科医に限らないとは思うけど」

水「そうだねえ。僕が行った荒坂診療所とか浅里診療所でも、医師を必要としてくれる人がいて、その人達といい関係を築いていくのが大事だと思ったけど、それは高齢者医療に限った話じゃないね」

久「診療所はどんな感じだったかも少し聞かせてよ！」

水「診察を任せてもらって、かなり主体的にやらせてもらったよ。でもやっぱりある程度時間をかけて、信頼関係づくりをしていかないと本当にいい診療にはならないと痛感したよ」

久「浅里でのタウンミーティングでも、住民の方々が奥野先生に深い信頼を寄せてるのがわかったよね」

水「それだけじゃなくて、お互いの結びつきも強かったよね。我々医療関係者は慣れきつちや



つてるけど、普通だったら近所の人の目の前で自分の便について話せるなんて、そうそう浅い関係じゃできないよ」

久「お互いの好きな食べ物まで知り尽くしてるもんね。そういう関係があるっていうのが地域の中で長生きするために大切なことかもしれないね」

水「距離感が近いのが大事っていうのは病院内でも同じこと！」

久「うんうん。紀南病院では看護師さんも技師さんも看護助手さんもみんな親切にしてくれて、本当に働きやすかった…」

水「僕も沖合までボートで出かけての釣りやボルダリングに誘っていただいて、病院内だけでなく、外でも交流のある関係はとても新鮮でよかったですよ！（運悪く前者は荒天、後者は当直で行けなかったけど…）」

久「休日とかはどうしてたの？」

水「四日市で救急当番が入ってたから休日はなかなか…」。でも平日仕事終わってから行った湯ノ口温泉はいいところだった！」

久「自分は休日バイクでいろいろ行ってみただけど、気持ちいい温泉いっぱいあるみたいだね！でも個人的にはきれいな滝がいっぱいあったのが癒やされた…」

水「マイナスイオンのやつね（笑）」

久「そうそう（笑）」

水「仕事にせよ、休日にせよこの一ヶ月、本当に短かったけど、すごく勉強になったし、貴重な経験がいっぱいできた気がするな」

久「そうだね。地域医療の研修とは言うけど、それ以外の場所でもきつと役に立つ経験だと思うな」

水「うん。指導した下さった先生方をはじめ、紀南病院、地域の皆さんに感謝だね。」

久・水「本当にありがとうございました！」

…」。でも平日仕事終わってから行った湯ノ口温泉はいいところだった！」

久「自分

休日バイクでいろいろ行ってみただけど、気持ちいい温泉いっぱいあるみたいだね！でも個人的にはきれいな滝がいっぱいあったのが癒やされた…」

水「マイナスイオンのやつね（笑）」

久「そうそう（笑）」

水「仕事にせよ、休日にせよこの一ヶ月、本当に短かったけど、すごく勉強になったし、

